



日本骨髄バンクの現状（平成 23 年 1 月末現在）

| | 12 月 | 1 月 | 現在数 | 累計数 |
|---------|-------|-------|---------|---------|
| ドナー登録者数 | 2,952 | 2,853 | 377,704 | 490,964 |
| 患者登録者数 | 256 | 234 | 2,937 | 32,125 |
| 骨髄移植例数 | 82 | 94 | - | 12,592 |

■20 歳未満のドナー登録者数

1 月 131 人
合計 14,152 人（17 年 3 月～）

■51 歳以上のドナー登録者数

1 月新規 124 人
延長 323 人
合計 21,480 人（17 年 9 月～）

■1 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／978 人、献血併行型集団登録会／1,698 人、集団登録会／117 人、その他／60 人
注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 非血縁者間末梢血幹細胞移植診療科・採取認定施設について

非血縁者間末梢血幹細胞移植診療科・採取認定施設につきましては、前月号でのご報告後、以下の 3 施設が新たに認定を受けられました。これにより、これまでに認定された施設は 19 施設となりました。なお、認定施設については、財団のホームページ「患者さんへ」の「移植認定病院」および「ドナー登録されている方へ」の「面談施設一覧」でご覧いただけます。

また、現在ごく少数ではありますが P B S C T 選択可能なコーディネーターが進行しています。

◆非血縁者間末梢血幹細胞移植診療科・採取施設（認定順）

・移植診療科

神奈川県立がんセンター 血液内科腫瘍内科
大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科／血液内科
日本赤十字社医療センター 血液内科

・採取施設

神奈川県立がんセンター
大阪市立総合医療センター
日本赤十字社医療センター

2 H L A 再検査の一部実施漏れについて

ドナーの取違えを防止するため、採取／移植前に実施している再検査がコンピュータープログラムの過誤により一部実施もれになったことが判明しました。速やかにその再検査を実施し、点検を行った結果、ドナーの方の人違いは無く患者さんに影響がなかったことを確認しました。なお、検査実施もれの再発を防ぐべくコンピュータープログラムの改修も即時に実施しました。

※詳細はプレスリリースをご覧ください http://www.jmdp.or.jp/about_us/publishing/pressrelease.html

3 日本造血細胞移植学会総会&コーディネーターブラッシュアップ研修会

3 月 9 日（水）・10 日（木）の 2 日にわたり、愛媛県松山市の愛媛県民文化会館（ひめぎんホール）で「第 33 回日本造血細胞移植学会総会」が開催されます。10 日（木）には第二会場のサブホールで「Memorial & Survivor ship ～あの時、こんな想いがあった。そして今を生きる～」をテーマに市民公開講座も開催され、こちらは一般の方も無料でご参加いただけます。

※詳細は学会のホームページをご覧ください <http://www.congre.co.jp/jshct2011/index.html>

また、学会に併せて 3 月 10 日（木）・11 日（金）の 2 日間、「第 16 回コーディネーターブラッシュアップ研修会」が開催されます（9 日は移動日）。研修会では末梢血幹細胞移植に関する講義や、コーディネーションスタッフの活動報告、コーディネーター事例検討などを実施する予定です。研修会参加者の皆さまには、2 月下旬頃、プログラム等をお送りします。



4 LIVE FOR LIFEの病院訪問

2月14日、LIVE FOR LIFE美奈子基金の副理事長、高杉敬二さんと特別顧問、工藤美枝子さん（本田美奈子さんのお母様）が国立成育医療センター（東京都世田谷区）を訪問しました。

LIVE FOR LIFE美奈子基金は、白血病で亡くなった本田美奈子さんの遺志を継いで活動を続けています。今回は、患者さんに使って頂くため、本田美奈子さんの「オモイ」を「カタチ」にしたバンダナやオルゴールなどを贈呈しました。バンダナは、本田美奈子さんが白血病で入院していた時に着用していたことから、LIVE FOR LIFEが患者さんを励ますために制作したもので、本田美奈子さんが好きだった四つ葉のクローバーと「アメイジング・グレイス」の歌詞がデザインされています。昨年2月15日にはがん・感染症センター駒込病院へ、7月6日には本田さんの地元の朝霞厚生病院へバンダナを贈呈しており、今後も継続して行う予定です。

5 骨髄バンクチャリティーお笑いライブ

平成 16 年の新潟中越地震のボランティア活動をきっかけに、芸人さん等を中心に結成された“輪ゴムの会”によるチャリティーイベント、「骨髄バンクチャリティーお笑いライブ」が開催されます。

■日 時：平成 23 年 2 月 27 日（日） 12：30 受付、13：00 開演

■会 場：浅草ビューホテル TEL 03-3847-1111 ■会 費：10,000 円（お食事代込）

■お問合せ：輪ゴムの会骨髄バンクチャリティー事務局（株式会社マツケン内）

TEL 048-483-7400

6 Vリーグ試合会場での広報活動

バレーボールVリーグ機構には平成 19 年度よりご支援をいただいておりますが、その一環として、プレミアリーグ、チャレンジリーグの全試合会場で骨髄バンクのパンフレットやシール等が配布されています。現在、2010～2011 年度のリーグ戦が全国各地で週末毎に開催されています。今年もVリーグ機構の皆さんをはじめ、東京都赤十字奉仕団や各地のボランティア団体等、多くの方々にご協力をいただいて、骨髄バンクの広報活動を行っています。

7 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局総務部までお申し込みください。

| | 公開・非公開 | 開催予定 |
|----------|----------|----------------------------|
| 常任理事会 | 公開・一部非公開 | 2月24日（木）17:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室 |
| 医療委員会 | 公開・一部非公開 | 3月5日（土）14:00～ 廣瀬第2ビル地下会議室 |
| ドナー安全委員会 | 非公開 | 3月5日（土）12:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室 |
| 常任理事会 | 公開・一部非公開 | 3月17日（木）17:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室 |

コーディネーター関係者のコーナー

ここからは、調整医師、採取施設、移植施設およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

8 骨髄提供に関する同意書（最終同意書）の一部変更について

「骨髄提供に関する同意書」（最終同意書）が一部変更になります。3 月 1 日以降、新書式を送付いたします。すでに送付済みのものについては差し替えの必要はありませんので、旧書式をご使用ください。なお、地区代表協力医師・採取責任医師・調整医師の先生方・コーディネーターの皆様には、変更後の最終同意書（見本）を今号のマンスリー JMDP に同封してお送りいたします。

<変更箇所>

1. ⑤ 麻酔および骨髄採取に伴い起こりうる事故や術後の合併症、緊急処置の必要性と実施、およびその際の補償。
⇒⑤ 麻酔および骨髄採取に伴い起こりうる 健康被害、緊急処置の必要性と実施、およびその際の補償。
3. 私の骨髄の提供を受ける患者の氏名、住所、移植後の経過などの事項が私に知らされなくとも異議を申し立てません。
⇒ 私の骨髄の提供を受ける患者の氏名、住所、移植後の経過などの事項が私に知らされない ことを了解しました。
注) 同封しました同意書は A4 サイズになっていますが、実際にご使用いただく同意書は今までと同じ B4 サイズの用紙になります。

9 連絡事項**◆骨髄液輸注中のバッグからの骨髄液漏出について（ボーンマロウコレクションキット）**

この度、骨髄輸注中に骨髄液漏れが発生した事例が報告されました。ボーンマロウコレクションキットにおいて発生しましたが、今回の原因は過去事例と異なるようです。詳細は別紙をご参照ください。

◆平成23年度調整医師委嘱更新手続きについて（調整医師の方へ）

平成 23 年度の委嘱に関しまして、ご多忙のところ書類をご返送いただきありがとうございます。なお、まだご返送いただいていない先生方は、お手数ですがお手続きのうえ、施設長の承諾書を 2 月 28 日（月）までにドナーコーディネーター部までご返送くださいますようよろしくお願い申し上げます。 ※ご不明な点がございましたら、ドナーコーディネーター部までお問い合わせください。

(Tel03-5280-2200)

◆3月9日（水）・10日（木）・11日（金）休業と緊急連絡先について

第 16 回コーディネーターブラッシュアップ研修会の開催に伴い 3 月 9 日（水）・10 日（木）・11 日（金）の地区事務局およびドナーコーディネーター部の業務を休ませていただきます。緊急の場合はホットラインに連絡をお願いします。